



おきなわTOWER

一般社団法人 沖縄総合無線センター

〒900-0027 沖縄県那覇市山下町18番26 山下市街地住宅 B-205 TEL: 098-996-3304
E-mail: info@okinawatower.or.jp http://www.okinawatower.or.jp FAX: 098-996-3334

局舎：
沖縄県島尻郡南風原町字新川
TEL: 098-889-7180

移動局通信エリアの拡大！ 無線局維持コストの削減！ 災害時の通信確保！（非常用発電機を完備）

令和5年度通常総会

会長あいさつ



一般社団法人沖縄総合無線センター
会長 親泊 一郎

令和5年度の通常総会を開催するにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

会員はじめ関係者の皆様におかれましては、日頃から当センターの運営にご支援・ご協力を

賜り、心より感謝申し上げます。

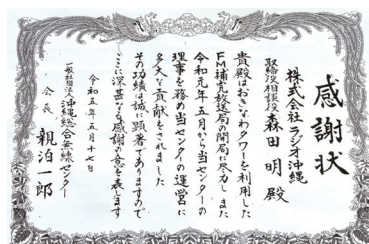
さて、昨年からコロナ感染が収束する傾向にあり、停滞していた社会活動も活発になりました。課題でありました沖縄観光客が戻り、景気の回復に期待しているところです。令和4年度は、3年ぶりに対面による会議や講演会を開催し、関係者との情報交換を行うことができました。県内においても人流が増えタクシーの利用も増えていると聞いていますが、乗務員の確保が厳しく、タクシー事業者におかれては依然と厳しい経営状況にあります。令和5年度におきましてもタクシー事業会員への支援に取り組んでまいります。

また、本通常総会で理事を退任された森田様は、FM補完放送局の開局にあたり「おきなわタワー」利用に尽力され、当センター事業発展に多大なる貢献をされました。

衷心より感謝を申し上げます。

今後とも会員の皆様が電波を利用した地域経済に貢献出来るように事業運営に取り組んでまいります。引き続き、当センターへのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

感謝状の贈呈



おきなわTOWER 目次

CONTENTS

1 令和5年度通常総会 会長あいさつ

2 TOPICS

- I 令和5年度通常総会
- II 2023情報通信講演会
- III IoT無線社会実証試験
- IV 令和5年度「電波の日」
・「情報通信月間」表彰

3 INFORMATION

- 沖縄総合通信事務所
- 日本無線協会沖縄支部
- 日本アマチュア無線振興協会

4 おきなわ Tower Office

SCHEDULE

5月29日～7月30日

おきなわタワー全面
塗装工事

6月27日 非常用発電機年次点検

7月中旬 summer号発行

中旬 定期保守点検

下旬 局舎点検

8月上旬 保守点検

9月上旬 保守点検

TOPICS

topics I

令和5年度通常総会

令和5年5月17日（水）、沖縄産業支援センターに於いて、令和5年度通常総会を開催しました。

総会では、令和4年度事業・収支決算報告、監査報告、令和5年度事業計画（案）、令和5年度収支予算（案）、令和5年度役員改選（案）が審議され、全会一致で承認されました。総会終了後、今総会で理事を退任された森田様に感謝状を贈呈しました。

議 事

- (1) 第1号議案 令和4年度事業報告、収支決算報告及び監査報告
- (2) 第2号議案 令和5年度事業計画（案）
- (3) 第3号議案 令和5年度タクシー事業者会費の減額について（案）
- (4) 第4号議案 令和5年度収支予算（案）
- (5) 第5号議案 令和5年度役員改選（案）
- (6) その他

令和5年度役員

会 長	親 泊 一 郎	日本赤十字社 沖縄県副支部長
副 会 長	玉 寄 兼 志	バンダグループ無線 代表理事
専務理事	山 城 康 貞	
理 事	前 川 英 之	株式会社ラジオ沖縄 代表取締役社長（新任）
理 事	渡具知 武 之	沖縄セルラー株式会社 執行役員取締役
理 事	大 田 守 春	セコム琉球株式会社 取締役
理 事	石 川 哲 也	沖縄乗用自動車事業協同組合 理事
監 事	知 花 敦	サミットインダストリアル株式会社 代表取締役社長
監 事	野 崎 洋 一	沖縄ガス株式会社 総務部長



令和5年3月9日(木)、琉球サンロイヤルホテルに於いて、総務省沖縄総合通信事務所長三木啓嗣様、全国自動車無線連合会専務理事岡崎邦春様を講師に2023情報通信講演会を開催しました。

講演会では、総務省沖縄総合通信事務所長三木様から総務省の令和5年度に向けた総務省の施策や概算要求、沖縄総合通信事務所の取り組みなどに紹介がありました。また、全国自動車無線連合会の岡崎専務理事から日進市で実施しました「IoT無線実証試験」について報告がありました。

講演内容

演題 「沖縄地域におけるICT利活用に向けた取り組み」

総務省沖縄総合通信事務所長 三木 啓嗣 様

演題 「電波塔を活用した地域IoT無線システムの実現」

全国自動車無線連合会専務理事 岡崎 邦春 様



三木所長様によるご講演



岡崎専務理事様によるご講演



全国自動車無線連合会では、愛知県日進市に於いて、令和5年1月31日から2月2日、IoT無線実証試験を実施しました。実証試験は、名古屋市の東山スカイタワーに基地局を設置し日進市、中央公民館に設置した配車センターでは、バス、ゴミ収集車、タクシーのそれぞれの運行状況をモニターで確認しました。

実証試験のシステムは、省電力で広いエリアをカバーする LoRa 通信方式を採用した無線機と IoT ネットワークデジタル基盤を構築した共同利用方式による地域事業のDX化を共同通信に最適果的、かつ経済的に実現するため、複数の業務アプリケーションをひとつの移動無線システムに統合し、地域の交通、運送、点検・集配回収などの移動モニターや幼児・高齢者の移動支援など車両を使った地域事業をデジタル化・支援し、無線実証試験システムです。

安価な送信機による電波を利用した AVM システムの構築に向けた実証試験で、今後、安価な無線設備と IoT ネットワークデジタル基盤共同利用方式の通信システム利用で次の効果が期待できます。

- *大ゾーンの LoRa 基地局を共同利用し、広域通信エリアと信頼性の高いデジタル通信を確保
- *端末コストが安く基地局・通信インフラの共同利用のため、導入費用がかからず、安価な運用コストを実現
- *車両数や通信頻度が少ない小容量データ移動通信に最適
- *地域共同利用のため、地域内データ基盤の相互利用が可能



名古屋市東山スカイタワー



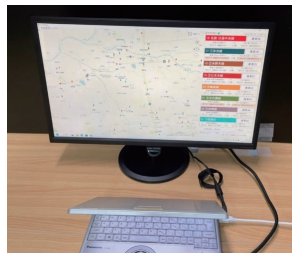
基地局アンテナ



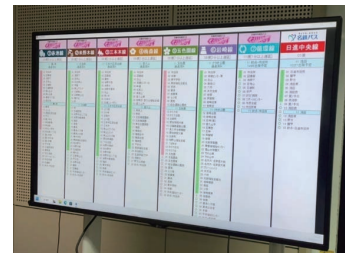
モニター卓(運用卓)



移動局実験無線局



バスロケーション運行地図モニター



バスロケーション停留所通過モニター

topics VI 令和5年度「電波の日」・「情報通信月間」表彰

令和5年度「電波の日」・「情報通信月間」記念式典は沖縄バーバービュークラウンプラザホテルに於いて開催する予定でしたが台風2号の接近により中止となりました。

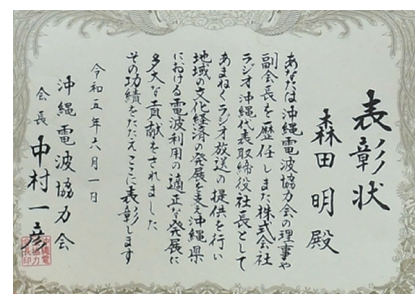
記念式典では、長年、沖縄電波協力会理事、副会長を務められ、また、県内のラジオ放送の提供に尽力し電波利用の普及促進に貢献された当センター森田前理事が沖縄電波協力会長表彰を授与される予定でしたが、記念式典の開催が中止となったため、6月6日(火)株式会社ラジオ沖縄に於いて、総務省沖縄総合通信事務所長から表彰状と記念品が贈呈されました。



於:(株)ラジオ沖縄



沖縄電波協力会長表彰 株式会社ラジオ沖縄相談役 森田 明 様



総務省沖縄総合通信事務所

Information I

総務課

◆ 令和5年度「電波の日・情報通信月間」記念表彰を実施

総務省沖縄総合通信事務所及び沖縄電波協力会は、電波利用及び情報通信の発展に貢献した個人・団体に対し、令和5年度「電波の日・情報通信月間」記念表彰を決定するとともに、社会福祉施設に4K放送対応テレビを贈呈しました。

また、「沖縄デジタル映像祭 2022」で最優秀賞を受賞した作品が「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞を受賞しました。なお、式典は、台風2号の接近に伴い中止させていただきました。

□ 沖縄総合通信事務所長表彰

【電波の日表彰】

陸上自衛隊第十五旅団
第十一管区海上保安本部
西日本高速道路株式会社
九州支社 沖縄高速道路事務所
一般社団法人日本アマチュア無線連盟
沖縄県支部
嘉手納町
沖縄市漁業協同組合
琉球大学病院



所長表彰（陸上自衛隊第十五旅団）

【情報通信月間表彰】

一般社団法人 頑張る地域支援し隊
沖縄県警察本部 生活安全部
サイバー犯罪対策課

□ 情報通信の安全安心な利用のための標語

【学校部門】

沖縄県立久米島高等学校
受賞標語
「消せないよ 心の傷も 投稿も」

□ 沖縄電波協力会会長表彰

森田 明
(株式会社ラジオ沖縄 取締役相談役)

□ 「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞

(沖縄ラフ&ピース専門学校)
友利 愛音、宮里 佳子、赤嶺 幸則
大嶺 杜和、新垣 陸、花城 ゆりあ
上原 銀志、山城 朱莉
作品名：「Back To The 1979」

□ 4K放送対応テレビの贈呈

本部町ことばの教室
地域活動支援センター サザンウィンド
(敬称略)



協会会長表彰（森田 明氏）

◆ 情報通信おきなわ2023の公表

総務省沖縄総合通信事務所は、令和5年度重点施策を掲載した「情報通信おきなわ2023」を公表しました。

事務所のホームページをご参照ください。



□ URL

https://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/public/joho_top.html

◆「地域情報化アドバイザー」派遣申請受付中

総務省は、ICT やデータ活用を通じた地域課題解決に精通した専門家に「地域情報化アドバイザー」を委嘱し、地方公共団体等からの求めに応じて派遣することで、ICT 利活用に関する助言等を行う事業を実施しています。随時派遣申請を受付けていますので、自治体の皆様には積極的な活用をお願いします。

【派遣申請受付】

令和5年12月まで複数回の申請期限（原則毎月末）を設けて受付け、総務省にて審査し派遣可否を決定。専門家の旅費・謝金に係る申請者負担無し、1回の派遣申請につき現地派遣の場合、最大3日まで派遣可能。

【申請方法等】

申請団体名、支援を求める内容などを記載した申請書により申請。現地支援を含む申請か、オンライン会議のみの申請かによって申請様式が異なります。

- 地域情報化アドバイザー派遣サイトより申請
<https://www.r-ict-advisor.jp/>
- 【申請に関する問い合わせ】
- 一般財団法人全国地域情報化推進協会
E-mail: info@r-ict-advisor.jp



地域情報化アドバイザー専用サイト



派遣制度支援の流れ

◆「沖縄デジタル映像祭2023」作品募集中

沖縄総合通信事務所は、沖縄情報通信懇談会との共催により、地域発デジタルコンテンツの制作促進やデジタル映像クリエイターの育成を目的として実施するデジタル映像コンテスト「沖縄デジタル映像祭 2023《あつまれ うちな～むん!今年は開催20年目!》」の作品を募集しています。

【募集期限】

令和5年9月29日(金)まで

【作品部門】

超短編部門、短編部門、CM部門

【応募資格】

沖縄県内で作品を制作している者（映像制作を生業とする者を除く）作品募集詳細は、次のサイトで確認ください。

https://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/hodo/2023/2023_06_02-003.html

同映像祭は平成16年度より開催しており、今年度で開催20年目となります。12月初旬に上映会・授賞式を、数年振りに那覇市内の会場で

予定しており、ノミネート作品上映・受賞作品発表などを行います。



2023作品募集ポスター

◆「テレワークトップランナー2023」募集中

総務省は、ICTを利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方であるテレワークの更なる裾野拡大に資する取組として、「テレワークトップランナー2023」を募集しております。

本年は、テレワークの活用が広がった現状を踏まえ、テレワークの制度導入や十分な活用実績に留まらず、テレワークの活用による経営効果の発揮、テレワーク時のコミュニケーション面の課題解決、地域産業の活性化や地域情報化の推進等の地域課題解決への寄与につながる取組を実施しており、その内容が優れている企業・団体を「テレワークトップランナー2023」として選定・公表し、その中から特に優れた取組を「テレワークトップランナー2023 総務大臣賞」として表彰するものです。

【申請期限】

令和5年7月31日(月)【必着】

【応募・詳細】

総務省 HP「テレワークの推進」ページよ

り応募様式をダウンロードいただき、実施要領等をご確認のうえ、必要事項を記入しメールにてご提出ください。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/telework/

【問い合わせ】

・テレワークトップランナー 2023 事務局

Email : telework@ml.soumu.go.jp

テレワークトップランナー2023施策概要	
<ul style="list-style-type: none"> テレワークの導入・活用を進めており、加えて優れた取組を行っている企業・団体を「テレワークトップランナー2023」として選定・公表。 その中で、特に優れた取組を行っている企業・団体には総務大臣賞を授与。表彰式は、厚生労働大臣賞（輝くテレワーク賞）、地方創生担当大臣賞（地方創生テレワークアワード）と合同で開催。 	<p>令和5年度募集期間 6月6日(火)～7月31日(日)</p> <p>特に優れた取組を行っており、広く一般に向けて特に発信すべきもの</p> <p>テレワークの導入・活用を進めており、加えて優れた取組を行っている</p> <ol style="list-style-type: none"> テレワークの活用促進に資する取組 テレワークの活用促進に資する取組 テレワークの活用促進に資する取組
<p>総務大臣賞</p> <p>テレワークトップランナー2023</p>	<p>テレワークトップランナー2023</p> <p>総務大臣賞</p>

◆「実践的サイバー防御演習（CYDER）」受講申込受付中

総務省は、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）を通じ、国の機関、地方公共団体及び重要インフラ事業者等の情報システム担当者等を対象とした体験型の「実践的サイバー防御演習（CYDER）」を実施しています。

CYDER では、セキュリティインシデントが発生した際の対応手順や事前の備え等について学ぶことができます。関係する皆様の積極的な受講をお願いします。

【開催概要】

・集合演習：

全国47 都道府県において合計100 回程度開催予定。沖縄での集合演習開催日程は次のとおり。

(1) A コース：10月6日（金）

(2) B-1 コース：12月1日（金）

・オンライン演習：

オンライン入門コースは終了。

プレ CYDER は、令和5年12月から令和6年1月にかけて開講予定。

【申し込み】

CYDER Web ページより受付

<https://cyder.nict.go.jp/>

【お問い合わせ】

NICT サイバートレーニング事業推進室

TEL: 0 4 2-3 2 7-5 6 1 2

E-mail : nct@ml.nict.go.jp



実践的サイバー防御演習 2023 CYDER

CYDERパンフレット

◆ アマチュア無線 無線従事者免許と無線局免許の同時申請が可能に ～ライトユーザーには「見やすく」「わかりやすい」特例様式も導入～

アマチュア無線従事者資格の国家試験合格や養成課程修了から、アマチュア無線局の開設・運用までの期間が大幅に短縮できるように、「アマチュア無線従事者免許」と「アマチュア無線局免許」を同時に申請できるようになりました。これにより、アマチュア無線や電波への興味・関心や意欲が高いうちに、いち早くアマチュア無線を始めることができるようになります。

また、空中線電力50W以下の適合表示無線設備のみを使用するアマチュア局で、移動するものの開設・運用を行う個人（ライトユーザー）には、「見やすく」「わかりやすい」無線局申請書等の『特例様式（周波数等の一括表示記号）』を導入します。この導入により、初心者や

ライトユーザーにとって分かりやすい手続となり、申請者の利便性向上や手続の迅速化、さらには行政コストの削減につながることが期待されます。



詳しくは、「総務省 電波利用ホームページ」(<https://www.tele.soumu.go.jp/j/others/amateur/index.htm>)をご覧ください。

◆ 沖縄地方非常通信協議会 令和5年度定期総会・防災通信講演会を開催

沖縄地方非常通信協議会（会長：総務省沖縄総合通信事務所長 三木 啓嗣）は、4月25日、那覇市内において、沖縄地方非常通信協議会総会・表彰式、講演会を開催しました。総会では、令和4年度に実施した事業活動を報告するとともに、令和5年度の事業計画、役員体制について提案し承認されています。表彰式では、沖縄県が主催する「沖縄県総合防災訓練（避難所開設運営訓練）」において、電気通信事業者と協力し、大規模災害時の避難所における通信網復旧訓練を実施し、大規模災害時における非常通信環境確保に取り組んだ、うるま市に対して表彰状を手交しました。また、非常通信訓練に長年にわたり参加し、非常通信ルートの見直しの実施など、非常時における通信の確保に向けた取組に貢献した沖縄県警察本部 警備部 警備第二課に対して中央非常通信協議会から表彰が行われたことを報告しました。講演会では、「レジリエント ICT 研究と社会展開」と題して、東北総合通信局 防災対策推進室（前 NICT レジリエント ICT 研究センター）（講師 菅 室長）による東日本

大震災の体験談、大規模災害を想定した自治体の備え、レジリエント ICT 研究センターの開発した研究成果、導入事例が紹介されました。また、「災害時における重要無線通信の確保に向けた取組について」と題して、総務省（講師 総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課重要無線室 米井課長補佐）による総務省の取り組みについて講演があり、質疑も踏まえて理解を深めました。

近年生じている自然災害の甚大化も踏まえて、非常時に備える自治体・公共機関の取り組みに係る情報発信、通信ルートの継続的な見直しと定期的な訓練の実施など通信確保の取り組みについて、引き続き進めて参ります。



講演会の様子（ハイブリットでの講演）

◆ 令和5年度電波利用環境保護周知啓発強化期間の実施

総務省沖縄総合通信事務所では、「みんな知ってる?電波の不正利用は犯罪なんだよ!」をキャッチフレーズに、6月1日から6月10日までの10日間を「電波利用環境保護周知啓発強化期間」とし、電波利用環境の保護に関する周知・啓発活動を集中的・重点的に実施しました。

期間中には、電波利用のルール的重要性を県民の皆さまに知っていただくため、ラジオCM、国際通り入口大型ビジョンでの映像広告や市町村が発行する広報誌への広報記事の掲載、タクシー車両への車体シール広告や主要な漁業協同組合での横断幕の掲出、関係機関のご協力によるポスター、リーフレットの掲示、電波監視車両による巡回広報などを展開しました。

また、6月を「不法無線局取締り強化期間」とし、不法アマチュア局及び不法船舶無線局の調査を集中的に実施し、違法に運用している無線局に注意・警告、電波監視システムによる不法及び違反無線局の出現状況の把握など対策を強化しました。

今後も、引き続き良好な電波利用環境の整備を推進して参ります。



令和5年度電波利用環境保護周知啓発ポスター

【お問い合わせ】

総務省沖縄総合通信事務所監視調査課

TEL: 098-865-2308又は2309

◆ 医療分野における電波の安全性に関する説明会を開催

沖縄総合通信事務所では、令和5年8月9日(水)に医療分野における電波の安全性に関する説明会をハイブリッド方式(対面及びオンラインの併用)により開催します。

説明会では、総務省総合通信基盤局電波環境課より関連する総務省の取り組みについて、埼玉医科大学保健医療学部臨床工学科講師 川邊学先生から「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き」について講演を行う予定です。



日時: 令和5年8月9日(水) 14時開始
場所: 沖縄県市町村自治会館(対面)
オンラインでも視聴できます。

参加費無料(申込み方式)

お問合せ: 098-865-2308

(公財)日本無線協会 沖縄支部

令和5年度下半期の無線従事者国家試験等日程

1 国家試験受付期間(インターネットによる受付)

無線従事者国家試験の受付期間は、試験実施の2か月前の月(1日~20日まで)

- (1) CBT(Computer Based Testing(コンピューター利用試験))の実施
第二級・第三級陸上特殊無線技士、第二級・第三級海上特殊無線技士及び第三級・第四アマチュア無線技士の6資格はCBT方式の試験を連日実施しており申請を常時受付けております。
詳しくは(公財)日本無線協会HP(<https://www.nichimu.or.jp>)で確認願います。
- (2) 国家試験(一般定期試験)
- ・ 9月11日~12日 第一~第三級総合無線通信士及び第一~第三級海上無線通信士の通信術の試験
 - ・ 9月13日~15日 第一~第三級総合無線通信士及び第一~第三級海上無線通信士
 - ・ 10月24日 特殊無線技士(一海特、レーダ、航空特、国内電信)
 - ・ 10月25日 特殊無線技士(一陸特)
 - ・ 12月2日 第一級アマチュア無線技士
 - ・ 12月3日 第二級アマチュア無線技士
 - ・ 1月15日~16日 第一級陸上無線技術士
 - ・ 1月17日~18日 第二級陸上無線技術士
 - ・ 2月9日 特殊無線技士(一海特、レーダ、航空特、国内電信)
 - ・ 2月10日 特殊無線技士(一陸特)
 - ・ 2月21日 第四級海上無線通信士
 - ・ 2月22日 航空無線通信士
 - ・ 3月11日~12日 第一~第三級総合無線通信士及び第一~第三級海上無線通信士の通信術の試験
 - ・ 3月13日~15日 第一~第三級総合無線通信士及び第一~第三級海上無線通信士

2 主任無線従事者講習(インターネットによる受付)

- ・ 随時受講型講習(eラーニング)
- ・ 同時受講型講習(対面式講習): (公財)日本無線協会本部(東京中央区)のみでの実施

「無線従事者 国家試験、主任講習、養成課程、認定講習課程、認定新規訓練」
(公財)日本無線協会沖縄支部【総務大臣 指定試験機関、指定講習機関】
〒900-0027 那覇市山下町18-26 山下市街地住宅2階A-201 電話:098-840-1816

※詳細は(公財)日本無線協会HP(<https://www.nichimu.or.jp>)で確認願います。

(一財)日本アマチュア無線振興協会 (JARD)

アマチュア無線技士養成課程講習会について

—アマチュア無線技士の国家資格をとろう—

アマチュア無線技士養成課程講習会

総務省認定の養成課程講習会

コース & 料金

	講習期間	授業時間	受講料等
これから始める方には 第四級標準コース	2日間	法 規 6時間 無線工学 4時間	一 般 23,150円 18歳以下 9,850円
ステップアップ! 第三級短縮コース	1日間	法 規 4時間 無線工学 2時間	一 般 12,950円 ※受講いただくには条件があります。

沖縄管内では、株式会社沖縄電子で第四級標準コース、第三級短縮コースを実施します。
日程等の詳しいお問い合わせは、沖 縄 電 子 : 〒901-2223 宜野湾市大山 3-3-9 ☎ 098-898-2358

3 アマ e ラーニング 今日※からはじめられる

※クレジットの場合は、営業日の16時までにお申込みいただくとID/PWを即日発行しますので、その日から学習をはじめられます。16時以降のお申込みは翌営業日の発行となります。

eラーニングとは、パソコンとインターネット環境を利用した講習会です。

- 特徴
- ◇スマホ対応で、通勤・通学・ちょっとした休憩時間に受講できる!
 - ◇eラーニングなら離島など講習会の少ない地域の方も自宅で受講できる!
 - ◇修了試験は、全国約300カ所のCBTテストセンターで受験できる!
(沖縄管内では、那覇市、沖縄市、宮古島市、石垣市で受験できます)



常時
募集中

第三級アマチュア無線技士 eラーニング標準コース <総務省認定講習会>

募集時期: 常時募集

講習時間: 法規 10時間・無線工学 6時間

※受講にあたってはパソコンとインターネットの接続が必要で、スマホやタブレットのみでも受講できます。

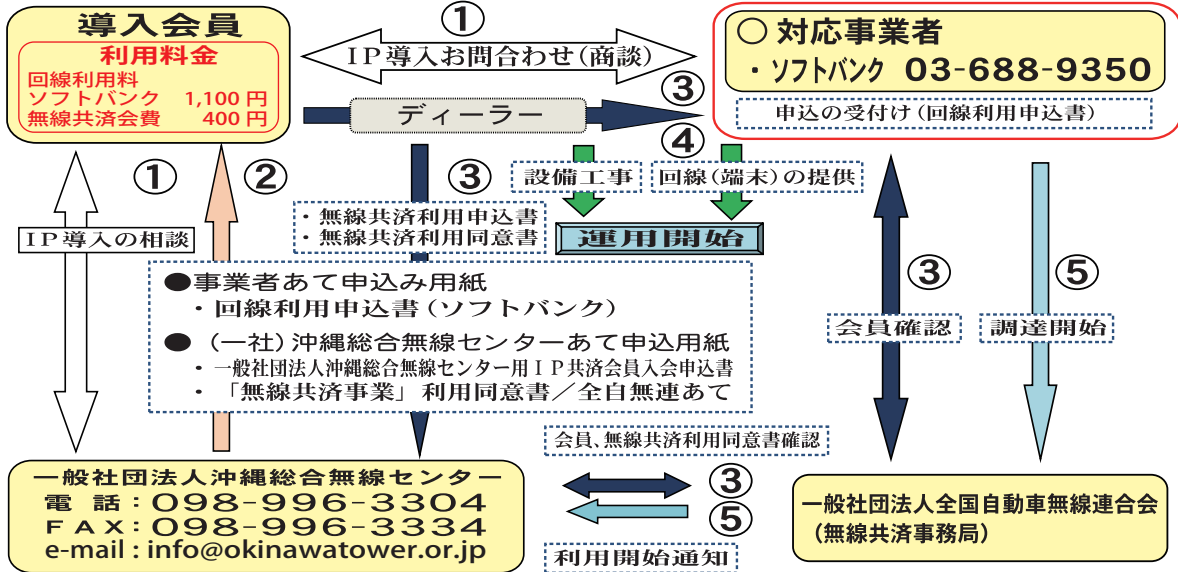
「4アマ」または「修了試験結果通知書」をお持ちの方は
受講料等 12,950円
(無線従事者免許申請手数料を含む)
※無資格からの受講料等は 27,250円

- ◎お申込みはこちらの URL から https://jard.or.jp/elc-center/3rd-class/3rd-class_news.html
- ◎問い合わせ先 一般財団法人 日本アマチュア無線振興協会 (JARD)
eラーニング事業センター TEL: 03-3910-7253

おきなわ TOWER Office

(一社) 沖縄総合無線センター無線共済利用手続きフロー

凡例：①お問合わせ、商談 ②申込用紙のお届け ③申込み手続き ④設備工事、回線の提供 ⑤調達開始



全自無連 IP 無線共済事業

デジタル自営無線の機器更新やIP無線の契約更新時にご検討下さい

- ◇通信料金が低額で大幅なコスト軽減、効率的なデータ配車
- ◇出先配車・営業所・郊外・離島配車業務の統合化を実現
- ◇兼業事業(タクシー事業以外)にも利用できます

賛助会員

HFS 株式会社HFシステム
<http://www.hf-sys.com>

執行役員 沖縄支店長
波平 三雄

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目1-1
パレットくもじ9階
TEL: 098-968-0835
MAIL: m-namihira@hf-sys.com

Panasonic

沖縄パナソニック特機株式会社

代表取締役社長 玉山 憲是

本社 那覇市西 2-15-1 TEL098-868-0131
中部営業所 沖縄市美原 2-25-11 TEL098-939-3891

電気・空調・電気通信工事

第一工業株式会社

代表取締役社長 上里 幸春

沖縄市美原 3-18-13
TEL:098-934-9801

無線システムのパイオニア
新潟通信機株式会社

本社/ソリューション部

☎ 025-282-1860

担当拠点/東京支店

☎ 042-590-7260

IP無線機のご用命は、お気軽にお問合せ下さい。

西菱電機(株)

◎情報通信営業部 IP無線機取扱担当

☎ 06-4797-7610
Fax 06-4797-7635

業務用無線通信機器・IP無線の専門店

(有)電通工

◎無線機器の設置・工事等ご相談に応じます。

☎ 098-933-9776
Fax 098-933-6296

アンテナ・鉄塔のスペシャリスト
電気興業(株)
沖縄営業所
浦添市前田 2-1-11
☎ (098) 877-9002

沖縄県知事許可(搬-19) 第9285号
電気工事・電気通信工事
無線局登録点検事業者 沖二第0017号
(KDS) 有限 興発電子産業
代表取締役社長 玉城 正利
〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇字地泊2丁目37番1
マサミビル202
TEL (098) 897-4663
FAX (098) 897-4562
携帯 080-1788-1334
E-mail:kds_tamaki@m3.dion.ne.jp

各種無線システム販売、施工、保守

コ-ヨ-デンシ

株式会社 興洋電子

代表取締役 多良間 洋二

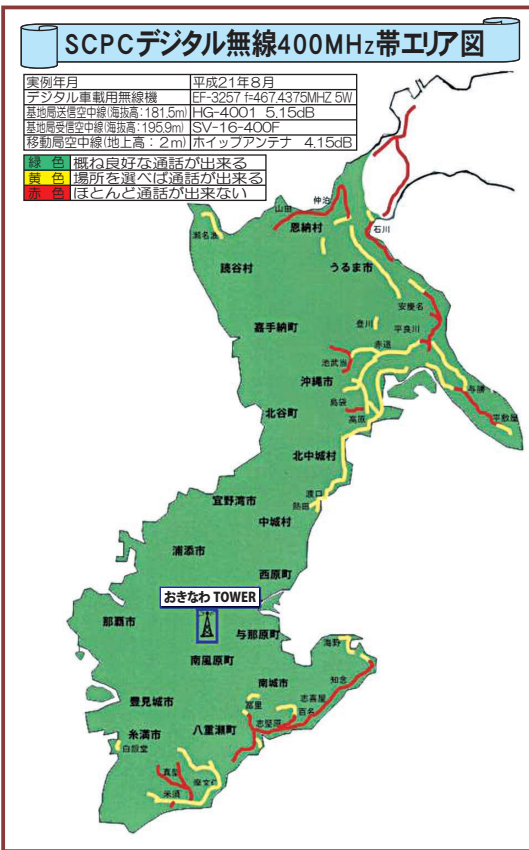
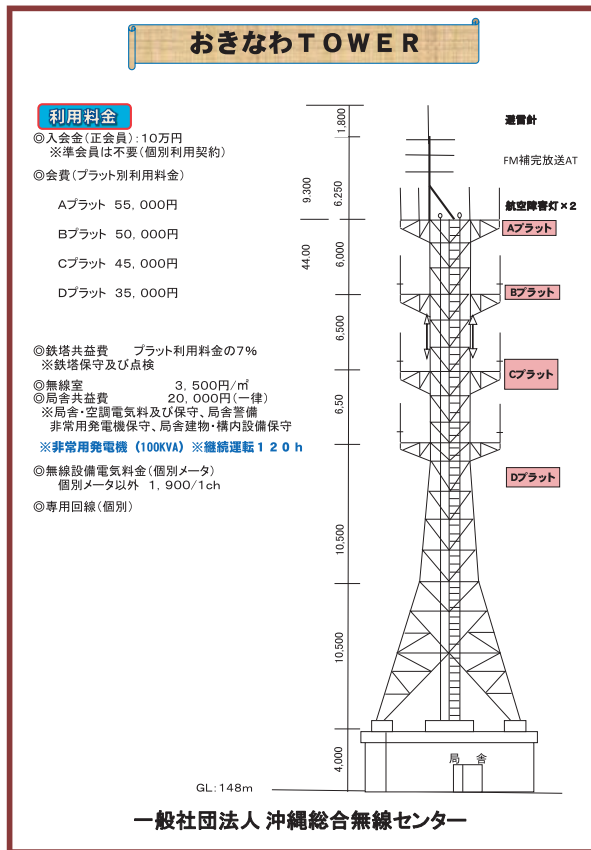
本社/沖縄県那覇市字安謝 638 TEL(098) 863-5003
営業部/沖縄県与那原町東浜 81番2 TEL(098) 946-9801

DELTA 電気設備・通信設備
防災無線・監視カメラ
デルタ電気工業株式会社
沖縄県宜野湾市我如古 2-36-15
TEL 098-897-0513 FAX 098-898-6561

SHARP
沖縄シャープ電機株式会社
〒900-0002 那覇市曙 2-10-1 TEL.098-862-2231

富士電機グループ特約店
メタウォーター(株)特約店
ダイキン空調機特約店
株式会社 シンテック
代表取締役 新里 順一
本社 〒900-0004 沖縄県那覇市路崎 2丁目4番51号
TEL 098-867-1111 FAX 098-868-9616
九州営業所 〒802-0073 北九州市小倉北区後船町 13番9号
TEL 093-923-1111 FAX 093-922-3455
E-mail: shinzato-jiyunchi@shinteco-okinawa.co.jp

おきなわTOWER 利用料金及びサービスエリア



SERVICE AREA

編集後記

令和5年度の通常総会を5月17日に開催しました。ご協力ありがとうございました。令和5年度の事業として、5月29日から7月30日まで、「おきなわTOWER」鉄塔の修復(部材取換え)と全面塗装工事を行っています。局舎の出入りにご不便お掛けしますがご協力よろしくお願い致します。また、令和4年度は、3年ぶりに対面による講演会を開催し、会員や関係者の皆様と久しぶりに情報交換することができ好評でした。講演会では、安価な送信機による共同利用方式のAVM通信システムの実証試験が紹介されました。今後、「おきなわTOWER」を利用した共同利用AVM通信システムの構築が期待されます。今年度もタイムリーな講演内容で計画します。

さて、7月に入り県内ではコロナ感染が爆発的に拡大し、全国の中でも感染拡大が突出しています。国内外からの観光客が増え、社会活動も活発になった矢先、観光関係とタクシー事業者への影響が心配されます。

ウィズコロナで経済活動に影響がでないよう乗り切っていきたいところです。今年度もよろしくお願い致します。

山城 長嶺